

震災支援シンポジウム 「阪神から東北へ～交流・連帯・絆」 2015年

1月16日（金）PMに、カレッジホールで開催。

詳細記事については「ぎやらりーわ69号」に掲載



参加者 400 人（一般、OB、カレッジ生）



開会の挨拶

グループわ

堺 汎理事長



金川章三氏（国際1期生）

「阪神大震災、あのときカレッジ生は」について

7名の方々が講演、報告をされました。

宮城県須田善明・女川町長

「女川町の今」について特別講演。



渡辺由和氏（カレッジ事務局元課長）

「社会還元センターの構想から わの誕生のみちのり」について



吾郷信幸氏（こうべ市民福祉振興協会専務理事）
「神戸だからできる支援活動」について



第5次支援隊の記録映像を上映。

波多野武郎氏 橋野美子氏（グループわ 第5次支援隊）
「第5次東北支援活動」について



金芳外城雄氏（NPO 法人神戸の絆 2005 専務理事）
「巨大地震に備えて～わたしたちにできること～」
について



協会チームの体操メンバーの指導により、身体を動かしました。



みんなであたおう 「花は咲く」を全員で熱唱！

南形徹氏（生環 14 期）
シンポジュームのまとめ



藤本義兼・カレッジ事務局長
閉会のことば



ふれあいホールでは、東北物産販売を実施
「女川の笹かまぼこ」 320 個
「さんまの昆布巻」 210 個 完売！



ふれあいホールでは、パネル展示も実施。
「阪神大震災、東日本大震災、東北支援の記録写真」
118 点を展示。



東北支援活動の写真



(写真・木村成男、中屋好生、永野知己、岡本紘一)

詳細記事については「ぎやらりーわ69号」に掲載

関連写真 東遊園地 1月17日午後6時46分頃。(写真・四方久幸)



(編集・岡本紘一)